



デザイン文化学科4年の桐谷あやのさんが日本建築学会北海道支部2016年度卒業設計優秀作品・銀賞を受賞しました。作品タイトルは、「たたむ 一何も引かない、未来だけ足す」。桐谷さんが生まれ育った旭川市の中心市街地の再生をテーマに、現代の日本の都市のあり方を深く見つめ直した建築デザインを提案しました。桐谷さんは大学で空間デザインを学び、在学中は先輩の田根剛さん（建築家・フランス在住）の新作を見にヨーロッパへ行くなど研鑽を積んできました。卒業後は札幌市内の建築設計事務所へ就職し、現在は1級建築士を目指して建築設計の仕事をしています。